

都市計画道路 梅香下千波線（水戸市米沢町）の4車線開通について

◎事業概要

都市計画道路 梅香下千波線は、水戸市の南北市街地を連絡する幹線道路として位置づけられており、また県内各地からの県庁舎へのアクセス道路として重要な役割を担っています。しかし、交通が集中し朝夕には慢性的な渋滞が発生しております。

このため、水戸市と県が協力し、千波大橋から県庁南大通り線までの区間について、4車線化の事業を進めています。

このうち、茨城県では国道50号バイパスとの米沢町交差点から県庁南大通り線との米沢町東交差点までのL=1, 200m区間について、平成11年度より整備を進めてきたところ、4車線化の工事が完了したことから平成28年9月8日に供用開始となりました。

今回の開通により、交通渋滞の解消及び交通安全性の向上はもとより、沿線の開発などによる地域の発展・活性化に大いに寄与するものと期待されております。



整備前の状況(米沢町東交差点付近)



4車線整備完了後の状況(米沢町東交差点付近)

